

活動分野：

教育・人材育成 / 福祉・自立支援 / 健康・医療

研究者名（研究グループ名）：

食物栄養学科 福尾 恵介

活動概要

在宅がん患者の栄養サポートに精通した在宅医療福祉従事者の全国的育成システムの開発。

研究者・研究グループからの「ひとこと」

3年間の事業がH28で終わりますが、今後も継続できる準備中です。

活動内容

活動・研究・委託テーマ	在宅がん患者の栄養サポートに精通した在宅医療福祉従事者の全国的育成システムの開発
対象となる地域・企業等	西宮市鳴尾地区
活動学生(ゼミ・学年等)	学部ゼミ生（4年生）、大学院生（修士課程）
連携時期	平成26年度から平成28年度
学外への広報方法	ホームページ、学会発表、学術雑誌への掲載、市の広報誌、パンフレット、チラシ等
連携内容	平成26年度厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）として採択された事業「在宅がん患者の栄養サポートに精通した在宅医療福祉従事者の全国的育成システムの開発」（3年間の研究事業）を基盤として、栄養科学研究所が、地域のがん拠点病院である国立病院機構刀根山病院や兵庫医科大学病院と連携し、在宅がん患者の栄養の実態調査を通じて栄養に関するエビデンスを創出するとともに、地域での課題やニーズを明らかにする。また、典型的な事例をもとにしたテキスト作成を行い今後の人材育成に役立てる。同時に、日本臨床栄養学会や日本在宅栄養管理学会と連携し、それぞれの認定制度における研修セミナーを通じて、がんと栄養に関する基本的な知識を習得した認定臨床栄養指導医や在宅訪問管理栄養士などの優秀な医療従事者を全国的に育成するものである。
成果	本事業により、がん拠点病院や学会との連携が可能になり、社会的な要請が高い在宅がん患者を対象とした地域での取り組みが可能となった。また、これらの地域活動を通じて、学生に対する参加型の実践教育等が可能になっている。

活動内容PR(活動の様子・参加者の声等)

活動の様子・参加者の声等	
--------------	--